管理番号

Q93125

動作確認チェックシート(1/2)

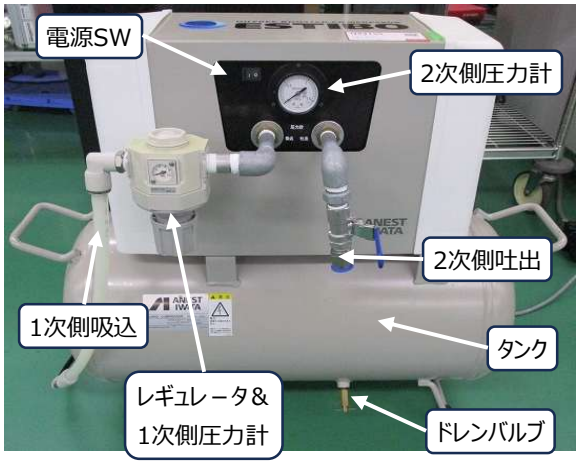
検査日	2026年11月13日	(機械の仕様・規格を記入する。)			
商品名	ブースターエアコンプレッサー	電源電圧	3相　200V	吸込気体圧力	0.1～0.64MPa
型式	EFBS07-9.5	周波数	50/60 Hz	最高制御出力	0.95MPa
メーカー名	アネスト岩田	電動機定格出力	0.7kW	制御圧力	0.80～0.95MPa
機械Ser,No	SL0060	タンク容量	39L	寸法	W775 D330 H660
製造年月	年　月	吐出空気量	370/430 L/min	重量	45kg

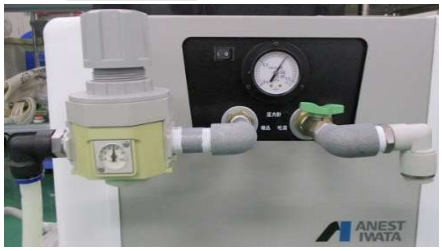
	チェック項目	主な確認内容	チェック(○×)
1	外観	筐体・キャスター・継手・スイッチ等に著しいキズ・破損・動作不良はないか。	○
2	起動動作	POWER　ON時に異常(異音・異臭・漏電・暴走・アラーム表示等)はないか。	○
3	SW設定	SWの機能は正常か。	○
4	保管・出荷準備	水抜き・ビス締め・清掃・入庫元に関するシール等を取り除く。	○
5	確認シール	動作確認済シールを貼る	○
6	データバックアップ	~~PLC(済・未対象・NG)　TP(済・未対象・NG)　BT交換(済・未)~~	

備考(動作確認内容・不具合内容等)　機器の仕様・規格を満たす事を確認する。

動作確認環境:室温 21.8℃、湿度 48.3%RH

■外観　・・・　特に目立ったキズ等なし





取扱説明書(無)

■通電と動作確認

・電源接続　三相AC200V ・・・ 漏電トリップ

絶縁計での調査でコンプレッサではなく圧力スイッチ側

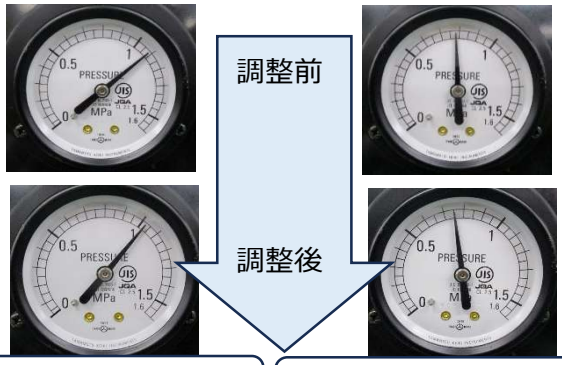
→ 分解清掃し再組立て後、絶縁チェック ・・・ OK

・建屋内クリーン圧縮空気を1次側へ接続(圧力 約0.5MPa)



← 1次側圧力計表示

・スイッチONし稼働 ・・・ カバーとの共振音(緩みの為、締付 多少大)



1MPaを超えると自動停止

0.8MPaを下回ると自動運転

※仕様の制御圧力を保持することを確認

修理・改造履歴

年月日	修理・改造記録	作業者
2026.11.13	圧力スイッチ漏電の為、分解・清掃と調整	kugizaki

SHIRASAGI入力　(備考欄コメント)　[責任者]

動作(OK)　作業工数[　5.5h　]

検査担当者[　Kugizaki　]

ユーザー名【　　】　出荷日　年　月　日

管理番号

Q93125

動作確認チェックシート(2/2)

検査日	2026年 11月 13日	（機械の仕様・規格を記入する。）			
商品名	ブースターエアコンプレッサー	電源電圧	3相　200V	吸込気体圧力	0.1～0.64MPa
型式	EFBS07-9.5	周波数	50/60 Hz	最高制御出力	0.95MPa
メーカー名	アネスト岩田	電動機定格出力	0.7kW	制御圧力	0.80～0.95MPa
機械Ser,No	SL0060	タンク容量	39L	寸法	W775 D330 H660
製造年月	年　月	吐出空気量	370/430 L/min	重量	45kg

■圧力調整

（参考）

空気タンク内の圧力が最高設定圧力に達すると、圧力開閉器が作動しモータの電源を切って自動的に停止させます。復帰設定圧力に低下すると圧力開閉器が復帰し電源が入りモータが回転を行い圧縮運転を行います。

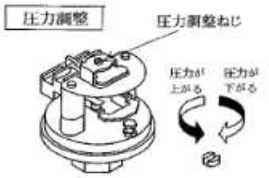
圧縮機の最高圧力時で運転が停止し、圧力が下がり復帰圧力時に再起動し、圧縮運転をすることを確認してください。

最高圧 | 圧力調整

最高圧力になっても作動しない、またそれ以上圧力が上昇する時には　最高圧力以下で作動するように「圧力調整ネジ」で調整してください

【手順】
・「ロックナット」を緩める
・「圧力調整ネジ」を左回転⇒圧力が上がる。
・「圧力調整ネジ」を右回転⇒圧力が下がる。

圧力スイッチ　SPW-281





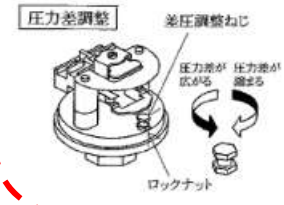
← 1MPaを超えると自動停止に調整

圧力差 | 圧力差調整

最高圧力と復帰圧力の差が広い・狭い場合には適正な圧力差で運転するように調整してください。

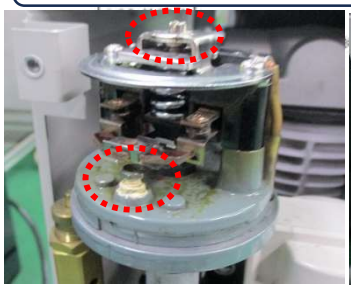
【手順】
・「ロックナット」を緩める
・「差圧調整ボルト」を左回転⇒圧力差が広がる。
・「差圧調整ボルト」を右回転⇒圧力差が縮まる。

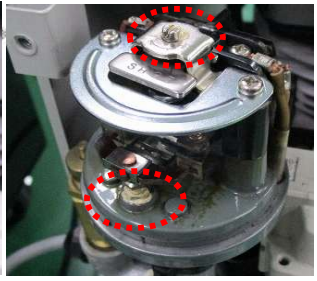
圧力スイッチ　SPW-281





← 0.8MPaを下回ると自動運転に調整





SHIRASAGI入力

動作（OK）　　作業工数[5.5h]

検査担当者[Kugizaki]

ユーザー名【　　】

（備考欄コメント）

出荷日　　年　　月　　日

[責任者]

穂苅